

令和3年3月5日

全国少年少女選抜選手権大会（令和3年3月28日兵庫県）

検査要項

一般社団法人全日本テコンドー協会

標記大会に向け、**参加者**（「選手及びセコンド」）が受けるべきコロナ感染症関連検査について、要項を公表します。

3月28日開催の全国少年少女選抜選手権大会においては、
同意書、体調等のチェックリスト、体調管理表の提出に加え、
大会前日の抗原検査 又は 大会直近のPCR又は抗原検査
を、**参加者（選手及びセコンド）**の参加の条件とします。
（なお、本大会では、大会の審判についても、協会負担で検査を実施します。）

本「検査要項」に記載した参加条件を満たさない方は、同大会に参加できませんので、本要項をよく読み、大会までに準備をお願いします。

1. 参加者が受けるべき検査

参加者（キョルギ・プムセ選手及びセコンド）は、下記①または②のいずれかの方法にて、検査を受けてください。（同伴保護者は不要）
検査の結果、陰性が確認された場合のみ、大会に参加できます。

- ① ご自身で「PCR検査」または「抗原検査」を受検し、その結果が陰性であることを、3月27日の計量の受付時に、文書またはメール画面等で示す（口頭では不可）。
- ② 3月27日の計量前に、会場で「抗原検査」を受けて、陰性の確認を受ける。⇒（詳細は3.を確認し、これに従ってください）。

2. 「① ご自身でPCR検査または抗原検査を受ける」場合

- i) 大会の1週間前である3月21日以降に検体を採取して、検査を受けてください。採取がそれより前であった場合には、参加資格は満たさず、大会には参加できません。

※ 検査日には3月21日を含みます。

検査日は、実際に唾液等の検体を採取した日であり、検体を検査機関に提出した日ではありません。

- ii) 計量の受付時に、「陰性証明書」あるいは「メール（スマホ画面）」等で、陰性であったことを示してください。**口頭での報告は不可**とします。

※ 「抗原検査」「PCR検査」いずれの場合も、病院・検査会社等による陰性証明書や陰性を通知する文書・メール等を示して下さい。

※ 「陰性」には、「検出せず」「－（マイナス）」「リスク低」等も含みます。

3. 大会前日の計量日に、会場で「抗原検査」を受ける場合

- i) 協会データベース（しくみネット）上で、選手・セコンドそれぞれの方が各自申し込みをし、手数料を支払ってください。

しくみネット上の〆切は、エントリー締切から1週間後の3月14日（日）までとします。

- ii) 会場での検査を希望した場合には、計量の集合時間よりも前に会場に来て、検査を受けていただく必要があります。

検査の集合時間は、検査申込者数等を確認の後、後日、協会ホームページ等でお知らせします。

集合時間に遅れた場合には検査ができず、大会に参加できなくなりますので、くれぐれもご注意ください。

4. 検査結果と大会参加資格について

- ① 陰性であることを示せなかった場合には、大会に参加できません。
- ② 参加者本人が陰性であっても、次の場合には大会には参加できません。
 - i) 自身以外の他の参加者（選手、セコンド含む）が陽性（検出+、リスク高等を含む）で、参加者が、その陽性者の「濃厚接触者」にあたると認められる場合
 - ii) 参加者以外で陽性者があった場合の「濃厚接触者」にあたる場合（家族や職場、道場等で陽性者が出た場合等）
 - iii) 受付時に提出するチェックリストにおいて、
確認事項①に、1項目でもチェックがある場合
確認事項②に、1項目でもチェックがない場合
（※PCR検査の結果は100%確実なものではなく、陰性であっても症状ある方や、感染可能性のある方は、参加できません）

なお、チェックリストと同時に、大会前2週間の体調管理表（毎日記載ください）の提出も必要です。

5. 注意事項

- ① ご自身で検査をされる場合、採取日の条件は必ず守ってください。
3月21日より前の採取では、大会に参加できません。
- ② 検査結果が陰性であっても、同意書、チェックリスト、体調管理表は必ず提出する必要があります。提出しない場合には、大会に参加できません。
- ③ ご自身が陰性であっても、他の参加者が陽性であった場合、濃厚接触者と判断されれば、大会に参加ができません。
そのため、濃厚接触者と認定されないよう、大会前の練習においても工

夫をお願いします（例えば、少なくとも多数の人と濃厚接触とならないよう、練習パートナーを絞る等の工夫）。

- ④ 大会前日の計量日に会場で検査を受けて陽性結果が出、大会に参加できなかった場合にも、会場までの往復交通費・宿泊費等は参加者の負担となります。

- ⑤ PCR検査や抗原検査の結果は、100%正確なものではありません。検査の結果、陽性であっても「偽陽性」の可能性はあります。逆も同様です。

しかし、本大会のルールとしては、できる限りの感染防止対策として、本要項に従った検査により、大会出場の可否を判断することとしました。

このルールに従い大会運営にご協力くださるようお願いいたします。

また、会場においては、各自が十分な感染症対策をとることもお願いいたします。

- ⑥ 本大会においては、3月7日の全日本選手権とは異なり、検査対象者を、大会参加者（選手及びセコンド）と審判のみとします。これらの方々については、コート上での接触や汗等による感染の危険が高いと考えるためです。

一方で、同伴保護者、大会スタッフについては、緊急事態宣言の解除や、マスクの着用やソーシャルディスタンスを保つこと等により感染は防ぎ得ること等を考え、検査費用の負担も考慮して、検査対象とはしていません。

会場入場者の皆様には、この点をよくご理解の上で、会場では密を避ける等の十分な感染症対策を、各自講じていただけますようお願いいたします。

- ⑦ 参加者、会場入場者の皆様には、本要項を確認し、いろいろなリスクを考慮の上、**ご自身の判断および責任**で、大会への参加、会場への入場をお願いしたく、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

検査結果が陰性でも、感染のリスクは決して「0」ではありません。

そのような中、本大会スタッフは、参加者の皆様のため、大会をなんとか実施すべく、自発的に協力してくださる方々です。ぜひ感謝の心をもって接していただければと思います。

参加者、スタッフ全員が一致団結して感染症対策を行い、安心安全な素晴らしい大会となるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

【本要項についての問い合わせ先】

一般社団法人全日本テコンドー協会 事務局

TEL 03-6812-9023

FAX 03-6812-9024

E-MAIL japan2005tkd@ajta.or.jp

以上